

平成 31 年〇月〇日提出

平成 31 年度 伝統芸能文化復元・活性化共同プログラム 申請書

1 申請者情報

申請団体名（ふりがな）		
代表者職・氏名		
事務連絡担当者氏名（部署・職）		
（事務連絡担当者）	所在地	
	電話番号	
	F A X	
	E - m a i l	
ホームページ		
文化財の場合，国または地方公共団体による指定等		
国の補助金や芸術文化振興基金，他団体（地方公共団体等も含む）の補助金への応募の状況		

2 実施計画の名称（ふりがな）

--

### 3 「復元」や「活性化」の必要性

(現在どのような問題があるか、緊急性や必要性を踏まえて記載してください。)

楽器・用具用品の復元の場合、その所有者を明記してください

### 4 実施計画概要 (3で述べた問題をどのように解決するか、1～3年間の取組計画)

	想定している事業計画年数 年
目的 (1～3箇年の取組を通じて何を指すのか)	
内容 (具体的にどのような取組をするのか)	

効果 （この取組によって 地域や各芸能分野に どのような効果が期 待されるか）	

#### 5 平成31年度の実施計画

	時期	実施内容（場所）
スケジュール		
目標 （4の実施計画を 遂行するための今 年度の達成目標）		

6 平成31年度の計画の実施にあたり、申請者と連携できる他機関等の協力の状況

	名称	連携・協力内容
企業等		
大学等の 研究機関		
団体		
地方公共 団体等		
その他, 協力者		

7 今後の計画の概要（実現可能性、継続性を踏まえて記載してください。）

年度	活動内容
32	
33	

8 期待される京都の伝統芸能文化の振興への効果

--

9 収支予算書

別紙を記入してください。（プログラム全体に要する収支を記入してください。）